

令和8年4月1日以降の日付を
記入してください。

（県外高等学校等専攻科）
令和8年7月21日

（宛先）
埼玉県知事

埼玉県私立高等学校等奨

本様式は私立高等学校等専攻科に通う方用のものです。
高校等（専攻科を除く）に通う方は高校等（専攻科を除く）の様式を使用
してください。

レ印を忘れずに付けてください。

- の世帯（年収270～380万円相当の世帯）
- ☐ ㉔264,500円未満（年収380～600万円相当）であり、扶養する子が3人以上いる世帯
- ☒ ㉕家計急変世帯

※ 上記㉔～㉕について、該当する世帯区分の□にレ印を記入してください。
※ ㉔及び㉕の金額は、保護者等全員の道府県民税所得割及び市町村民税所得割の合算額です。
※ 審査の結果、申請された世帯区分とは異なる世帯区分として給付額が決定される場合があります。

内容を確認の上、全てにレ印を付けてください。

太枠内の①～⑤について、記入してください。

①次の5項目を確認の上、全ての□にレ印を記入してください。

☒	本申請書の記載内容は、事実に相違ありません。
☒	本申請書に虚偽の記載があった場合は、埼玉県の求めに従いその全額を即時返還します。
☒	私（申請者）は、埼玉県以外の都道府県に奨学のための給付金の申請は行っておりません。
☒	本申請の対象となる生徒（高校生等）は児童福祉法による児童入所施設措置費（見学旅行費又は特別育成費（母子生活支援施設の高校生等を除く））の支弁対象ではありません。
☒	基準日現在、私（申請者）は、埼玉県私立高等学校等奨学のための給付金支給要綱第3条に規定する支給対象世帯に該当するため、同要綱第5条の規定に基づき申請します。 ※ 本制度の「基準日」は、原則として、当該年度の7月1日です。

②申請者（保護者等）の情報について、必要事項を記入してください。

申請者 住所等 （保護者等）	〒 330-9301	さいたま たろう	
	さいたま市浦和区高砂3-15-1 コーポ学事301号室	申請者氏名 （保護者等）	埼玉 太郎
	〒（自宅） ×××-×××-××××	対象生徒 （高校生等） との関係	☒ 父 ☐ その他【 】
	〒（携帯） 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 ※ 連絡が取れる電話番号を記入してください。	☐ 母 ☐ 主たる生計維持者	

③今年度、奨学のための給付金の早期給付を申請について、該当する□にレ印を記入してください。

今年度、奨学のための給付金の早期給付を	☐	申請しています（本県以外に申請した場合も含む）。
	☒	申請していません（申請したが、不支給となった場合も含む）。

④申請対象となる生徒（高校生等）の情報について、必要事項を記入してください。

ふりがな	さいたま じろう	生年月日	昭和 19 年 11 月 14 日 平成	
氏名	埼玉 二郎			
在学する 学校の名称	学校名：私立〇〇高等学校××専攻科	学年：	1年生	
	学校の種類： ☒ 高等学校（専攻科） ☐ 中等教育学校（専攻科）	課程：	☐ 通信制 ☒ 通信制以外	
	在学期間： 令和8年4月1日～ 令和10年3月31日	休学期間	年 月 日	
過去に在学 していた高 等学校等専 攻科 （卒業・退 学・転学等 の経歴があ る方のみ記 入）	ふりがな	年 月 日から	【例：保育専攻・全日制】	左記学校で給付金を受給した回数 なし 1回 2回 不明
	学校名	年 月 日まで		☐ ☐ ☐ ☐
	ふりがな	年 月 日から	学校の種類・課程 【例：保育専攻・全日制】	左記学校で給付金を受給した回数 なし 1回 2回 不明
	学校名	年 月 日まで		☐ ☐ ☐ ☐

内容を確認の上、全てにレ印を付けてください。

の□にレ印を記入してください。

☒	基準日現在、対象生徒は高等学校等修学支援事業費補助金（専攻科の生徒への修学支援）の受給資格を有しています。
☒	今年度、対象生徒分の申請を行い給付金を受給しても、受給上限回数を超えません。 ※ 受給上限回数は、年1回、通算2回（高等学校等専攻科の定める修業年限が1年の場合は1回）です。

※ 申請書は3頁あります。全て忘れずに記入してください。